



算数・数学部報



夏休み各研修会の報告

☆授業力・教師力アップセミナー（基礎編）

7月26日（水）に授業力・教師力アップセミナー（基礎編）が、総合学習センターで行われました。指導員の西尾修一先生（北中学校）に「授業づくりについて」、世話係の松金正樹先生（広幡小学校）と大原洋平先生（矢作北中学校）に『基礎学力調査』『アイデア集』の利用の仕方について、お話していただきました。



西尾先生には、1時間の授業の基本的な進め方や、導入や展開などでの指導のポイントと教師支援の仕方を教えていただきました。子供の気付きから授業を構成するためには、日常生活にある子供の「なぜ（問い）」を大切にすることや、導入で子供の知的好奇心を高める工夫が必要だと教えていただきました。また、個人追いで子供全員が取り組むことができる工夫の一つとして、自作教材を準備することも支援の一つだと、実物を交えて話をしていただきました。松金先生には、「基礎学力調査結果と考察」において、基礎学力調査で正答率の低かった問題に対する授業改善の提案例が掲載されているため、単元に入る前に確認し、授業に取り入れるとよいと提案していただきました。大原先生には、アイデア集にある事例を基に、コラボノートやスクールタクトを活用することで、多様な考えを共有したり、分類ごとに考えを整理したりしやすいと教えていただきました。2学期の授業を考えることが楽しみなるような内容ばかりで、とても充実したセミナーとなりました。

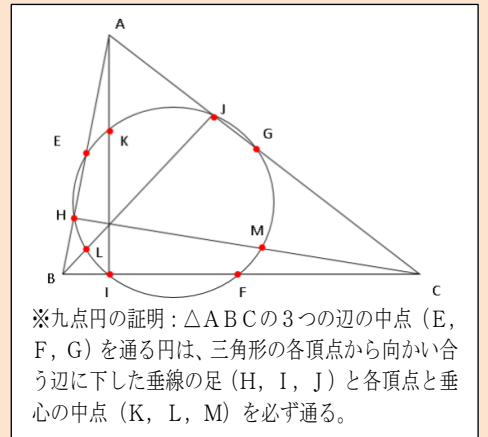
西尾先生には、1時間の授業の基本的な進め方や、導入や展開などでの指導のポイントと教師支援の仕方を教えていただきました。子供の気付きから授業を構成するためには、日常生活にある子供の「なぜ（問い）」を大切にすることや、導入で子供の知的好奇心を高める工夫が必要だと教えていただきました。また、個人追いで子供全員が取り組むことができる工夫の一つとして、自作教材を準備することも支援の一つだと、実物を交えて話をしていただきました。松金先生には、「基礎学力調査結果と考察」において、基礎学力調査で正答率の低かった問題に対する授業改善の提案例が掲載されているため、単元に入る前に確認し、授業に取り入れるとよいと提案していただきました。大原先生には、アイデア集にある事例を基に、コラボノートやスクールタクトを活用することで、多様な考えを共有したり、分類ごとに考えを整理したりしやすいと教えていただきました。2学期の授業を考えることが楽しみなるような内容ばかりで、とても充実したセミナーとなりました。

【基礎編参加者の感想】

「今日は教科書の〇〇ページを勉強するよ。」から始まる授業ではなく、教科書を見せるタイミングを考えることで、子供たちの思考力や算数・数学に対する知的好奇心を育むことが出来ると分かりました。子供たちが目を輝かせて授業に取り組めるように、導入から振り返りまでの授業構成や教師支援をよく考え、2学期の授業に臨もうと思いました。
 <文責：夏目 恵佑（羽根小）>

☆授業力・教師力アップセミナー（専門編）

8月1日（火）に総合学習センターで行われました。愛知教育大学の飯島先生に「算数・数学の授業におけるICT・アプリ等の効果的な使い方」について話をしていただきました。現在、一人1台タブレットPCが配付されています。それを利用することで学びの個別最適化や協働学習、オンライン学習などデジタルの利点についての話がありました。また、学びのプロセスとしての習得・活用・探究について、飯島先生が開発されたGCのアプリを使い、九点円の証明を行いながら具体的に説明してくれました。飯島先生からは、「ICTはモノとしての備品整備ではない」「個々の状況に応じた学びの最適化が不可欠」「点数よりもウェルビーイングの思考が大切」という話がありました。また、「10年、20年後のICTがあることが当たり前時代に、何を考えて授業をしていく必要があるのかを考えながら教材研究していくことが大切である」とも話をしていただきました。



【応用編参加者の感想】

今回の話を聞き、子どもたちにとって魅力ある授業にしていくためのヒントをたくさん聞くことができました。2学期の授業づくりに活かしていきたいと思います。
 <文責：濱田 明弘（奥殿小）>

三河教育研究会算数数学部会夏季研修会（豊田大会）に参加して

分科会では、生徒から出た疑問をいかに生徒たち自身で解決策を出し、思考力を高める活動にするためにはどうすればよいのか考えることができました。その中でも、学びを記録する活動は、前時との関わりを比較することで、知識の理解だけでなく見方・考え方の力を養うことができると感じました。全体を通して、生徒が主体的に活動するためにはどのような支援が必要で、どのような教材を提示すればよいのかを改めて考えることができました。



講演会では、数学的な見方・考え方について学びました。数学的な見方・考え方は、「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」の全てに深く関わるもので、思考力・判断力・表現力等だけのことをいうわけではないこと、どのような視点で物事を捉え、どのような考え方で思考していくのが大切であることを学びました。
 <文責：角藤裕美（東海中）>

☆愛知県小・中学校教育課程研究集会（算数・数学科）

8月5日（金）に愛知県総合教育センターで、県教育課程研究集会が開かれました。

会の前半は担当主事から、教育課程編成上の諸問題への対応や、学習評価の在り方等、指導上の諸問題について説明がありました。会の後半では、参加者が持ち寄ったレポートを基に、指導方法や学習評価等、実施に伴う指導上の諸問題について小・中学校合同で研究協議を行いました。

深い学びに向けた授業改善としては、児童生徒の実態に応じて授業を進めることの大切さを学びました。言語活動の充実を図った授業づくりでは、「友達の考えの共有」を行うことで、子供たちが協動的に学び合えることができるということを学びました。

評価の仕方については、指導と評価の一体化を図るために、教師が指導のねらいに応じて授業の中で児童生徒の学びを振り返り、適切に評価していくことが大切だと感じました。

ICTについては、必要な情報を拡大したり、個人追究で試行錯誤しやすくなり、学び合いの際に情報を共有できること等の活用方法を学ぶことができました。

この会を通して、情報化が進む中で「人間ならではの強み」を育むこと、「令和の日本型学校教育」である、全ての子供たちの可能性を引き出すための個別最適な学びと、協働的な学びの実現の大切さを学びました。
<文責：江藤 友美（小豆坂小）>

☆アイデア集の授業の紹介（小学2年10月）

単元：100をこえる数、（アイデア集 第34集 P20,21）

準備 黒板掲示用に拡大した数の表(1~100, 101~200, 10~1000)、数字カード

学習課題 「1000までの数、ならべ隊になろう！」

黒板に掲示した表を見て、横の並びに注目したり、縦の並びに注目したり、斜めの並びにも注目したりして、位ごとに数を見比べ法則を探ることができました。また、様々な表を掲示して考えたことで、法則の類似性について見出すことができました。その後の数字カードを並べる活動にも、横は10ずつ、縦は100ずつ増えていることに注目して取り組みました。最後に、10~1000の数並べゲームを友達と競いながら行い、楽しんで学習することができました。たくさん数字が書いてある表にふれて、法則を見出す活動は2年生が今後、九九を学ぶことを踏まえると、とても良い機会になったと思いました。

10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
110	120	130	140	150	160	170	180	190	200
210	220	230	240	250	260	270	280	290	300
310	320	330	340	350	360	370	380	390	400
410	420	430	440	450	460	470	480	490	500
510	520	530	540	550	560	570	580	590	600
610	620	630	640	650	660	670	680	690	700
710	720	730	740	750	760	770	780	790	800
810	820	830	840	850	860	870	880	890	900
910	920	930	940	950	960	970	980	990	1000



<文責：出村 尚己（豊富小）>

岡崎市教育研究大会

今年度も、若手の先生を中心に、算数で43本、中学校で17本のレポートが提出されました。昨年度に引き続き多くのレポートが提出されました。小中学校ともに、子ども達にとって身近なものを扱った教材の開発や、チーム学習などの子ども達の関わり合い・学び合いの工夫など、多くの実践が発表されました。また、スクールタクトなどタブレット端末のアプリケーションを使って意見交流を行ったり、発問の工夫を取り入れたりする実践なども見られました。

ぜひ、提出されたレポートを読み、今後の授業のアイデアにしてほしいと思います。そして来年度も、より充実した協議のできる研究大会になることを期待しています。

祝！県教研 正会員

算数 柴田 博巳 先生（大樹寺小）、里見 涼多 先生（東海中）

数学 江口 京弥 先生（竜海中）、前原 章由 先生（甲山中）

岡崎市の代表として、ご活躍を期待しています!!



研究会案内（算数・数学に関わる研究会）

今年度、算数・数学に関わる研究会が2学期に行われます。日程は下記の通りです。なお、詳細は、各学校から送付される案内をご覧ください。ぜひ参加していただき、学びを深めましょう。

- ・10月25日（水） 北中学校（授業公開）
- ・11月 1日（水） 六ツ美北部小学校（授業公開）

